神栖市(かみすし)

市章等

314-0192

〈住所〉神栖市溝口4991番地5

〈TEL 〉 0299-90-1111

〈FAX〉 0299-90-1112

⟨ H P ⟩ http://www.city.kamisu.ibaraki.jp

⟨e-mail⟩ info@city.kamisu.ibaraki.jp

地方公共 類型 Ⅱ-O

082325 147.26 km² 団体コード

地域指定 -部事務組合加入事業 公営企業 都市開発 法非適用(公共下水 特 公害防止計画 定環境下水 介護) 養護老人ホーム 共同研修

<行政組織>

①長等(平成24年5月1日現在)

長	ほたて かずお 保立 一男	任 期	平成25年12月5日
	(66歳)	就任回数	2 期目
副市長		鈴木 誠	

②議会(平成24年5月1日現在)

議	長	泉 純一郎		Ē	副議長		長谷川 治吉		Ī
任	期	平成28年2月29日	条例是	官数	23	人	現議員数	23	人
党	派別	公明3人,共産1人,無所属19人							

③職員数(平成23年4月1日現在)

(人)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業 会計関係	
655	585	454	70	
一般行政職の 平均給料月額	3,428 百円	ラスパイ レス指数 98.8	地域手当 補正後 98.8 ラス指数	
全職員数	平成20年4月1日	平成21年4月1日	平成22年4月1日	
の推移	709	689	664	

④機構図(平成24年4月1日現在)

<議会>

一事務局一議事課 <副市長>一政策監, 危機管理監 <市長>-

総務部 一総務課,秘書課,行政改革推進課,職員課,市民税課, 資産税課. 納税課

企 画 部 一政策企画課,市民協働課,財政課,契約管財課,情報統計課

波崎総合支所 一管理課, 市民生活課

健康福祉部 ー福祉事務所ー社会福祉課,障がい福祉課,こども課,

長寿介護課

-国保年金課. 健康増進課

生活環境部 一防災安全課,市民課,環境課,廃棄物対策課

都市整備部 一都市計画課,開発指導課,道路整備課,施設管理課,

下水道課

産業経済部 一農林水産課,商工観光課,地籍調査課,企業·港湾振興課

会計管理者 一会計課

<水道事業管理者>-水道事業副管理者-水道課

<教育委員会>-<教育長>

- 入 (4 円) (4 事 務 局

<農業委員会>-事務局

<選挙管理委員会>-事務局(総務課及び波崎総合支所管理課兼務)

<監査委員>一事務局

< 固定資産評価審査委員会>-事務局(総務課兼務)

<公平委員会>-事務局(監査委員事務局兼務)

<概要>

①沿革

昭和30年3月 1日 神栖村誕生

(息栖村と軽野村が合併)

昭和31年2月15日 編入

(若松村大字太田新田字横瀬の一部)

昭和45年1月 1日 町制施行

平成17年8月 1日 編入 波崎町(市制施行)

②地勢・風土等

茨城県の最南東部に位置し, 東は鹿島灘, 南西は利根川を経 て千葉県に、北西は鹿嶋市及び潮来市に接する細長い形状を している。昭和30年代から始まった世紀の大事業といわれた 「鹿島開発」に伴い、北部から東部一帯は鹿島港及び鹿島臨海 工業地帯が整備され、日本有数のコンビナート群を形成し、南 部は農業、漁業が盛んで、産業の調和の取れたまちとして発展 を続けている。比較的温暖な気候であり, 産業経済の発展に とっても、生活するうえでも良い条件にある。

③人口・世帯数

l v	. 77	国勢調査			常住人口
	分	平成12年	平成17年	平成22年	(平成24年4月1日)
	男	44,919	47,030	48,773	48,479
人口	女	42,707	44,837	46,022	45,677
-	合計	87,626	91,867	94,795	94,156
世初	帯数	30,498	33,366	35,901	35,918

④有権者数(平成24年3月2日現在) ⑤老齡人口割合 (H24.3.31住基人口)

有権者数	男	女	計	老齢人口割合
1911年日	37,328	35,819	73,147	17.7 %

<産業・経済>

①生産・所得(平成21年度)

市町村内総生産	7,540 億円	就業者1人当り	12,720 千円
住民所得	3,114 億円	人口1人当り	3,301 千円

②産業構造

(百万円・人)

区分	総生産額(平成21年度)			就業人口(平成22年国		
第1次	14,909	2.0	%	2,521	5.3	%
第2次	325,732	43.2	%	16,542	34.9	%
第3次	416,120	55.2	%	23,516	49.6	%
総額•総数	754,005	_		47,404	_	•

③農業・工業・商業

(人・百万円)

農業	農家数	うち専業農家戸数	農業就業人口
(平成22年2月1日)	1,382	373	2,353
製造業	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H22.1.1~12.31)
(平成22年12月31日)	189	12,233	1,291,930
卸•小売業	事業所数	従業者数	年間販売額 (H18.4.1~19.3.31)
(平成21年7月1日)	1,001	8,452	179,790

④特産物

ピーマン, メロン, スイカ, トマト, 千両, 若松, みりん干し, 鹿島 灘はまぐり

①決算収支

(千円・%)

区分	平成21年度決算	平成22年度決算	増減率
歳入	39,243,686	38,174,305	△ 2.7
歳出	37,341,697	35,842,928	△ 4.0
形式収支	1,901,989	2,331,377	-
実質収支	1,830,728	2,207,606	-
単年度収支	217,814	376,878	_
実質単年度収支	Δ 1,111,022	81,337	-

②主な歳入・歳出(平成22年度)

(百万円・%)

	≥	Σ :	分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳	7			38,174	_	Δ 1,069	△ 2.7
	地方	税		21,884	57.3	472	2.2
	地方	方交付税		908	2.4	167	22.5
	国庫	支出	金	4,442	11.6	44	1.0
	地方	債		1,338	3.5	△ 246	△ 15.5
		うち	臨財債費	520	1.4	_	_
		その	D他	9,603	25.2	_	_
		うち繰入金		1,758	4.6	_	_
歳	Н	1		35,843	_	△ 1,499	△ 4.0
	義務	的紹	費	14,935	41.7	1,257	9.2
		人件	-費	5,575	15.6	△ 307	△ 5.2
		扶助	費	7,267	20.3	1,611	28.5
		公債	費	2,093	5.8	△ 47	△ 2.2
	投資	的紹	費	4,337	12.1	_	_
		普通	建設事業費	4,146	11.6	△ 1,073	△ 20.6
			うち補助	1,920	5.4	△ 516	△ 21.2
			うち単独	2,112	5.9	△ 521	△ 19.8
	その	他の	経費	16,571	46.2	_	_
		うち	繰出金	3,177	8.9	_	_

③主要指標(平成22年度)

•健全化判断基準

実質赤字比率	_	%	(11.94)
連結実質赤字比率	_	%	(16.94)
実質公債費比率	6.4	%	(25.0)	[11.1]
将来負担比率	27.1	%	(350.0)	[73.7]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(平成21年度~平成23年度)	1.454		[0.716]
経常収支比率	77.2	%	[87.0]
標準財政規模(平成23年度)	26,732	百万円	[14,967]
地方債現在高(A)	19,935	百万円	[22,297]
債務負担行為支出予定額(B)	4,034	百万円	[2,838]
積立金現在高(C)	8,063	百万円	[5,150]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	15,906	百万円	[19,985]

※1 ()は早期健全化基準,[]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(平成22年度)

(千円・%)

区分	調定額 収入額		徴収率	
市町村民税・個人	5,373,933	4,546,515	84.6	
(構成比)	(22.6)	(20.8)		
市町村民税・法人	2,347,229	2,325,616	99.1	
(構成比)	(9.9)	9.9) (10.6)		
固定資産税	14,960,050	13,938,228	93.2	
(構成比)	^{構成比)} (62.8) ((63.7)	93.2	
市町村税合計 (国保除く)	23,803,434	21,884,111	91.9	

<公共施設整備状況>(平成22年度) ※のみ平成23年度

小学校 ※	16	校	プール	2	か所
中学校 ※	8	校	児童館	7	か所
幼稚園 ※	9	遠	老人福祉施設	21	か所
保育所	22	か所	病院•一般診療所	42	か所
図書館	2	か所	道路改良率	60.5	%
公営住宅	322	戸	道路舗装率	74.0	%
公民館等	4	か所	上水道等普及率	89.5	%
体育館	3	か所	汚水処理普及率	55.9	%

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名 称	期間	内 容	概 算事業費
学校施設等の耐 震改修事業(校 舎)	~H25	昭和56年以前に整備された校舎を対象 に、耐震化のための改修を行う。 (H24年度は診断・設計等を含め10校を 予定)	2,616
(仮)土研跡防災 公園整備事業	H21~ H25	・用地取得・基本設計・実施設計・公園整備	7,027
市立第二学校給 食共同調理場(仮 称)建設事業	H24~ H27	·基本計画策定 ·PFI導入調查·事業者選定 ·実施設計/建設	900
健康マイレージ事業	H24~	5つの健康目標を設定し、目標を達成した市民に抽選で景品を提供することで、 市全体の健康機運と、市民の健康づく りへの習慣を高める。	1

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>

- ・総合計画(後期基本計画)の策定 ・医師の確保、救急医療体制の充実 ・小学校区地域コミュニティ協議会の設立
- ·警察署の誘致
- •下水道雨水幹線の整備

<特色ある行政>

- ・小児救急病床確保事業 ・総合窓口の設置によるワンストップサービスの実施
- ·医療福祉費支給事業(助成対象:中学生以下·68歳,69歳)